

つちうら



Tsuchiura Public Relations

No.1210



明けましておめでとうございませす

市民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。昨年は、トランプ大統領の就任やヨーロッパ各国で国政選挙が行われナショナリズムの台頭がみられました。国内でも解散総選挙により第4次安倍内閣が発足し、本県では新たに大井川知事が誕生するなど、選挙が多く実施された年でした。また、世界各地で大規模な自然災害が頻発し、我が国でも九州北部豪雨災害や台風が相次いで上陸するなど、自然災害が多く発生しましたが、本市では、大きな災害もなく明るい話題の多い一年でした。

大相撲では、本市出身の高安関が大関に昇進いたしました。ぜひ高安関には、本市の誇りとして更なる高みを目指してほしいと思っております。夏には、本市初のネーミングライツを採用した川口運動公園野球場がJ・COMスタジアム土浦としてリニューアルオープンいたしました。また、10月のダイヤ改正では、常磐線の東京駅品川駅乗り入れが大幅に増便され、長年の要望活動が実る結果となり、地域の活性化につながるものと期待しております。更に、県内最大規模の新図書館を市民ギャラリーとともに「アルカス土浦」としてオープンいたしました。多くの方から愛される施設を目指してまいります。そして、天皇皇后両陛下とルクセンブルク国大公王女両殿下を市民の皆様とともに、本市において歓迎できましたことは、大変光栄なことでした。

このような中、本年は、第8次土浦市総合計画がスタートする大事な年となりますことから、新治学園義務教育学校の開校をはじめ本市全域で小中一貫教育を実施するとともに、学校給食センター再整備事業や市民会館耐震化及び大規模改造事業、神立駅西口地区土地区画整理事業、清掃センター延命化事業、そして日本一のサイクリングロードの構築など、未来へとつなぐ基幹事業を着実に進めてまいります。改めて、「地域力」と「市役所力」が一体となった協働のまちづくりと行財政改革の推進・市民サービスの向上を基本姿勢として、市政の更なる発展に全力を傾注していく所存です。

結びに、内平らかに外成る地平らかに天成る「平成」の元号も今年は30年の大きな節目を迎えます。本年が、市民の皆様にとりまして、平成の名のとおり平和で素晴らしい年となりますようご祈念申し上げます、新年の挨拶いたします。

土浦市長 中川 清

新図書館へ

行ってみよう

岡市立図書館(0823・4646)



昨年11月27日、待ちに待った新図書館が、土浦駅北地区の「アルカス土浦」内にオープンしました。面積は約5120㎡、最大56万冊を収蔵可能な県内最大規模の図書館です。オープン初日にはおよそ5000人が来館しました。今回は、新たな名所となった新図書館の魅力についてお伝えします。

リラックスできる図書館

新図書館はこれまでの図書館のイメージを変えるかもしれません。駅からペDESTリアンデッキを通って館内に入ると、木のぬくもりがあふれる、居心地の良いカフェのような空間が広がります。あちこちにたくさんのおしゃれなデザインの椅子が置かれ、多くの方がゆっくりとくつろぐことができます。

本の種類も豊富で、雑誌や文庫など読みやすいものも充実しています。2階の「ヨムカフェラウンジ」や3階の「空中ラウンジ」では、飲み物を飲みながらの読書を楽しむこともできます。

ぜひ館内で、ご自分のリラクスペースを見つけてみてはいかがでしょうか。



◀ 3階の「空中ラウンジ」。大きな窓が特徴です。日中はたくさんの自然光が入り開放的で、夜は駅前のイルミネーション(1月31日まで)が見え、昼と夜で違った雰囲気を楽しむことができます。

図書館利用案内

時間／【第1月曜日、火～金曜日】 10:00～20:00
【土・日・祝日】 10:00～18:00

貸出期間／15日

貸出点数／図書・雑誌…10冊、紙芝居…2冊、
視聴覚資料(CD・DVD)…3点



▲新しくできた「おはなしのへや」。階段状の椅子に三角窓の可愛らしいお部屋です。



▲キッズコーナー。床は柔らかく床暖房になっているので、冬でも裸足で楽しめます。



▲2階の「こどもの本エリア」。棚がお子さんの目線にあった高さになっているので、気に入った本を自分でとることができます。段差がなく、ベビーカーも安心です。



▲パソコン専用コーナーには各席に電源があるので、パソコンを持ち込んで作業ができます。館内は無料Wi-Fiも完備しています。

ここに注目！

4階学習室

学習室は、より静かな環境で集中して学習できるスペースです。席数は95席で、対面が曇りガラスになっているので前の人気が気になりません。

利用をされる際には、学習室の入口脇にある「座席利用受付システム端末」で利用申請をし、レシートを発行して席を利用してください。
※受付システムには、図書館の利用カードが必要となります。

利用カードをかざして席を選ぶだけ！



新しくできた「おはなしのへや」では、定期的に職員や市民ボランティアによるおはなし会を開催しています。ぜひお子さんと一緒にお楽しみください。

お子さん・保護者に嬉しい図書館

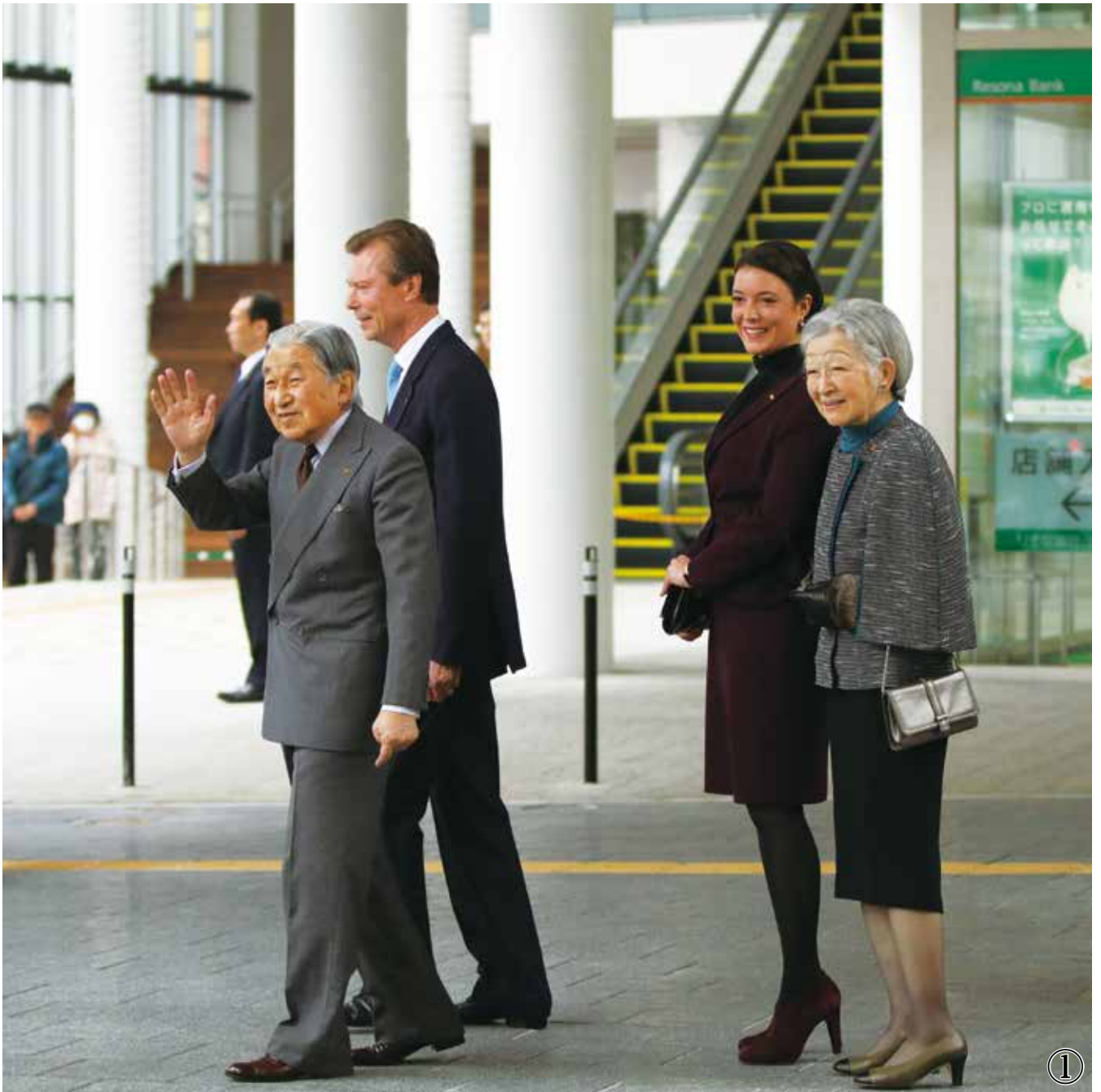
2階にはお子さんが楽しめる「こどもの本エリア」があります。背の低い棚や、角が丸い木製の椅子と机など、お子さんに合わせたつくりになっています。「本の除菌BOX」が設置されています。児童書・絵本・紙芝居が豊富に揃い、中央にはお子さん専用の相談カウンターがあり、分からないことがあれば気軽に相談することができます。

調べ物・学習がはかどる図書館

新図書館には、落ち着いた調べ物や学習ができるように閲覧席、研究個室や学習室などのスペースが十分に用意されています。また、自動書庫や自動貸出機が新しく導入され、より効率的になりました。

さらに各分野にわたる専門図書や地域資料が豊富に揃っていて、「レファレンスコーナー」や「オンラインデータベース」など調べる手段も充実しています。

新図書館は、すべての世代の生活を豊かにする身近な存在です。これまで図書館を利用する機会がなかった方も、ぜひ訪れてみてはいかがでしょうか。



①

11月28日(火) 天皇后両陛下およびルク センブルク大公国のアンリ 大公殿下、アレクサンドラ 王女殿下が土浦市をご訪問 されました

天皇后両陛下は昨年11月28日(火)、国賓としてご訪日されていたルクセンブルク大公国のアンリ大公殿下とアレクサンドラ王女殿下とともに土浦市をご訪問されました。

両陛下のご来県は平成28年10月にベルギー王国国王夫妻と結城市をご訪問されて以来、約1年ぶりのことです。

両陛下を乗せたお召し列車はJR東京駅から出発し、午前11時19分、常磐線土浦駅に到着しました。天皇陛下の2019年のご退位が伝えられる中、駅前には両陛下のお姿を一目見ようと、約1100人の市民が集まり、両国の小旗を振って歓迎しました。両陛下はこの歓迎に対して、手を振って応じられました。

土浦市役所での御小憩後、市役所前の「うらら広場」で歓迎のセレモニーが開かれました。

セレモニーではまず、土浦第二小学校の児童により、茨城が舞台になったNHK連続テレビ小説「ひよっこ」の主題歌など2曲が披露されました。合唱後、皇后陛下から「いい顔で楽しんで歌ってましたね」とお声をかけられた児童は「ありがとうございます」と笑顔で答えていました。



- ① 駅前に集まった人たちにお応えになる両陛下
- ② 土浦駅に到着したお召し列車
- ③ 沿道で両陛下を心待ちにする人たち
- ④ 両陛下をご案内する中川市長
- ⑤ セレモニーで拍手を送られる皇后陛下とアレクサンドラ女王殿下
- ⑥ 御料車内でアンリ大公殿下と談笑される天皇陛下
- ⑦ 土浦市立第二小学校の合唱の様子
- ⑧ 亀城太鼓保存会の演奏の様子



続いて、小中高生などから構成される「亀城太鼓保存会」が、郷土芸能である「亀城太鼓」を披露しました。オリジナル曲「霞ヶ浦」などの演奏後、天皇陛下に「楽しいですか」、「いっぱい練習したのですか」と声をかけられた子どもたちは元気よく答えていました。

子どもたちの披露した合唱や太鼓の音色に、両陛下は笑顔で聴き入っていました。

セレモニーの終了後、両陛下およびアンリ大公殿下、アレクサンドラ女王殿下は、宇宙航空研究開発機構（JAXA）筑波宇宙センターをご視察するため、沿道に集まった約6300人の市民に見送られながら、つくば市へ移動されました。

INFORMATION

情報ひろば

日	日時・日程	持	持ち物
場	会場	料	料金・受講料
対	対象者	申	申込方法
講	講師	切	締め切り
内	内容	問	問い合わせ
定	定員	他	その他

土浦市役所 ☎826-1111
防災行政無線 0120-826113

マイシティつちうら
まちの話題やニュースをお届けします。土浦ケーブルテレビ デジタル11ch(111ch)【毎日9:00/12:00/16:00/20:00の各15分】

土浦市メールマガジン
行政、子育て、健康づくり、観光・イベントなどの情報をメールでお届けします。
登録はこちら



手をつなぐ子どもの作品展

日 1月20日(土)～25日(木) 午前9時～午後5時(月曜休館)

場 県南生涯学習センター
市内小中学校特別支援学級、県立特別支援学校児童生徒の作品を展示

問 土浦第二小学校(☎821-0205)

みんなで協働のまちづくりシンポジウム

日 1月27日(土) 午後1時30分～4時(ポスターセッションは午後1時から)

場 県南生涯学習センター
陣内雄次さん(宇都宮大学 教授)ほか

内 基調講演「協働×地域のにぎわいづくり」
内 基調講演「協働×地域のにぎわいづくり」
内 ルートクほか

問 市民活動課(☎内線2234)

ひとり親家庭新入学児童お祝いの集い

日 3月3日(土) 午前10時～11時30分

場 総合福祉会館(ウララ24階)
平成30年度に小学校へ入学するひとり親家庭の児童とその保護者

内 入学祝い品(学用品)の贈呈、アトラクション

☑ 1月22日(月)
☑ 電話で
問 市社会福祉協議会(☎821-5995)

甲種防火管理再講習

日 2月20日(火) 午前9時30分～11時30分(受け付けは午前9時から)

場 消防本部3階講堂
定 40人(先着順)
料 1500円(テキスト代)

申 1月25日(木) 午前9時～正午、午後1時～4時の間に直接

問 消防本部予防課(☎821-5967)

土浦市生活支援担い手養成講座

日 2月19日(月) 午前10時～午後4時、22日(木) 午前9時～午後4時、26日(月) 午前10時～午後4時(全3回)

場 特別養護老人ホームこほく(菅谷町)
内 介護保険制度、コミュニケーション技術など

料 1200円(テキスト代)
申 高齢福祉課にある申込書を郵送

☑ 1月31日(水)
問 同特別養護老人ホーム

(〒)300-0021 菅谷町1168-1 ☎893-3119

ネイチャーセンター工作教室

日 1月28日(日) 午前11時から、午後2時から

場 同センター
対 小学生以下(保護者同伴)
内 ビーズブレスレット作り

定 各回10人(先着順)
問 同センター(☎826-4829)

ファミリーサポートセンター子育て支援ボランティア養成講座

日 2月14日(水)、20日(火)、28日(水)、3月7日(水)、14日(水) いずれも午前10時～午後4時(全5回)

場 総合福祉会館(ウララ24階)
対 講座受講後、ファミリーサポートセンターに登録し活動できる方

内 子育てに関する知識など
定 20人(定員を超えた場合は抽選)

☑ 2月2日(金)
申 電話で
問 市社会福祉協議会(☎821-5995)

文化財防火デー防火訓練

法隆寺金堂壁画が焼損した1月26日は「文化財防火デー」です。この日にあわせて防火訓練を実施します。

日 1月19日(金) 午前10時から
場 亀城公園
内 バケツリレー、水消火器による消火訓練など

問 文化課(☎内線5120)

書き損じハガキ・未使用切手を募集します

日 1月19日(金)～28日(日)

場 収集場所／本庁舎1階コンシェルジュカウンター、各地区公民館

問 土浦ユネスコ協会事務局(市民活動課内 ☎内線2031)

男女共同セミナー「女性のための防犯教室」

日 1月20日(土) 午前10時～正午
場 本庁舎2階研修室1・2
講 土浦警察署員ほか

内 講演「防犯について」、寸劇「ニセ電話詐欺に気をつけて」ほか

定 50人(先着順)
申 電話で
問 市民活動課(☎827-1107)

上高津貝塚からのお知らせ

子ども郷土研究発表会

日 1月27日(土) 午前10時～正午

子ども郷土研究作品展示

日 1月27日(土)～2月18日(日)

問 上高津貝塚(☎826-7111)



障害者就職面接会

日 2月8日(木) 午後1時～3時30分

場 ホテルグランド東雲(つくば市小野崎)

問 ハローワーク土浦(☎822・5124)

茨城県立水戸南高等学校
校通信制課程生徒募集



日 受付期間／一般入学：3月13日(火)～26日(月)、編入学：転入学：3月7日(水)～12日(月)(いずれも土・日・祝日を除く)

※詳しくはホームページをご覧ください。お問い合せください。

問 同高等学校(☎029・247・4284)

茨城いのちの電話相談員養成講座受講生募集

日 募集期間／2月1日(月)～5月7日(月)

対 23歳以上の方

内 活動内容／自殺予防を目的に、電話相談を受けるボランティア活動

※研修日時など、詳しくはお問い合わせください。

問 茨城いのちの電話事務局(☎027・85505)

市政のお知らせ

information

パブリックコメントを募集します



問 障害福祉課(☎内線2339 FAX 826-7118 ✉shougai@city.tsuchiura.lg.jp)

募集対象／

第5期土浦市障害福祉計画・障害児福祉計画(案)について

公表方法／

障害福祉課、情報公開室、各支所・出張所、各地区公民館での閲覧および市ホームページへの掲載

募集期間／

1月5日(金)～25日(木)

意見を提出できる方／

市内に居住または通勤・通学している方、または市内に事務所などがある個人や法人・団体の方

提出方法／

住所、氏名(名称)、電話番号を記入し、郵送、ファクス、メールまたは直接

市政のお知らせ

information

平成30年度土浦市奨学生を募集します

問 教育総務課(☎内線5103)

応募資格／

平成30年3月に市立中学校を卒業し、4月から県内の高等学校に進学を予定しており、次の要件を全て満たしている方

- 経済的理由により就学が困難と認められる方
- 引き続き1年以上市内に住所を有している方(扶養義務者またはこれに準ずる方も含みます)
- 成績良好、品行方正であること
- 他の奨学金を受けていないこと

募集人数／16人

給付金額／月額7000円

応募方法／

応募には現在通学している中学校長からの推薦が必要です。事前に担任の先生にご相談ください。

応募締切／2月7日(水)

新春 博物館長が語る

市内発見の古墳時代のオニギリ



土浦市立博物館長
上高津貝塚ふるさと歴史の広場館長 茂木雅博
茨城大学名誉教授

市民の皆さま、新年おめでとうございます。

私は上高津貝塚ふるさと歴史の広場館長を兼任させて頂き、7回目の新年を迎えることができました。昨 years 上高津貝塚で第19回企画展「みんなの知らない植物の世界―適材適所の考古学」を開催し、関東一円の遺跡から出土した植物遺存体や炭化物を展示いたしました。その際、ふるさと歴史の広場の収蔵庫の中から興味深い遺物が発見され、展示いたしました。オニギリ状の炭化物で、1978年秋に土浦市教育委員会が緊急に発掘調査した二丁田台遺跡(木田余)から発見されたものです。この緊急調査を契機に、土浦市教育委員会は3年を費やして市内遺跡の悉皆調査を行い、『土浦の遺跡』(1984年刊行)をまとめました。今日の考古学遺跡の保存・整備体制が確立した記念すべき調査でした。

この遺跡は古墳時代の集落跡で、周辺の都市化によって調査時には大半が失われていたが、3棟の竪穴式住居跡が東西に等間隔に並んで検出され、中央の2号住居跡からオニギリ状の炭化物が発見されました。

この住居跡は3棟共に6世紀後半の同時期の遺構で、2号住居跡は深さ60センチ、一辺約



▲オニギリ状の炭化物が出土した2号住居跡



▲出土したオニギリ状の炭化物

5メートルの正方形、北西壁の中央に竈を備えた4本柱の竪穴式で、床面には土師器や須恵器が全部で10個程出土しました。住居内には焼土が多く堆積し、建物は廃棄後に焼却されたと想定されました。このため炭化木材が多量に検出され、竈西側の柱穴寄りの南側床面から、ひとつかたまりの炭化物が発見されました。この炭化物は一部に網代状の痕跡が確認され、明らかに蒸された米で、現在はシャーレの中に保管されていますが、大きいもので5センチ×4センチの塊が2個、3.5センチ×2センチの塊が1個、更に2センチ前後の塊が16個程あります。分離した米粒も何点かあり、計測すると縦6ミリ、横2ミリの短粒で丸みを帯びたジャポニカに属する米でした。網代状の痕跡から、網代編みの容器に入れられていたと考えられます。

このような資料は県内でも数カ所で発見されています。最古の例に東海村豊岡宮前遺跡から出土した、5世紀後半のオニギリ状の炭化物があります。このオニギリ状の炭化物は玄米で、調理前の生米の可能性も想定されるそうです。また、ひたちなか市武田西塙遺跡からは平安時代（9世紀後半）のオニギリが木製曲げ物の中から発見されています。東海村の資料が生米であったと見したら、茨城県最古のオニギリは土浦市から発見されたことになるでしょう。

なお、網代痕があるオニギリの例は、横浜市北川表の上遺跡第40号住居跡から発見されています。古墳時代後期のオニギリで、笹を編んだ弁当箱に入っていたと想定されます。

上高津貝塚ふるさと歴史の広場では、市民の皆さまのご理解と暖かいご支援により、市内の遺跡調査を進めております。今年もどんな歴史を掘り出すか、楽しみです。調査・研究した成果を皆様にご紹介したいと思います。



▲炭化した米粒

新春文芸

新春に詠む短歌

統廃合の歴史なつかし校歌弾く「宝篋小野に竜ヶ峰」の春

荒井 洋子

思い出の山ノ荘小学校も廃校となり新校舎に三校統合の春。故郷の山は変わらず雄大に見守ってくれている。

朝光を受けし吾が身も黄昏れて輝く一年神にあづけん

和氣 明美

朝日に向い手をあわす。若いと言いつつも老いは日においかけてくる。希望を持って、すべてを神にゆだねて生きる。

正月のために蒔きたる菜の花のはつかな黄色椀だねに摘む

菊田 智子

毎年正月間に合つよつに菜の花の種を蒔くことにしています。なにせ幸せの黄色の花ですから…。

振袖に若人賑わう初詣で春日大社の参道行き交う

腰山 佑子

正月に奈良へ旅をし初詣でした。訪れた周辺の社寺ごとも和服姿の晴れやかさが目立ちお正月気分を満喫した。

高く咲く野のコスモスに選挙カーの連呼の声の虚ろな響き

佐藤 哲子

此の度の選挙は特に離合集散の激しさを感じました。政治にかかわる事は崇高な仕事と思つが、国民の為にお願いします。

マンションの二十階の窓に立ち富士見しこともけふのよろこび

瀬古澤 和子

先ず富士山を仰ぐことより私の一日が始まります。すつくと立つ美しさは感動と元気を与えてくれます。

寝積みの子らは布袋のやうな顔そつと布団をかけなほしやる

根本 晴市

寝積みとは、忌み言葉のひとつで元旦に寝ることを言う。子どもらは夢の中で、布袋に会っているのかも知れない。

手づくりのお節の好きな孫の顔思ひことと黒豆煮をり

酒寄 広子

孫達は私の煮物が大好きです。喜ぶ顔を思い浮かべながら今年もお節をつくっています。

土浦に土地買ひ家を建てて佳し田仕舞の蛙に鼈振り向く

栗田 幸一

土浦に移り住んで三十五年。故郷の古河の倍を生き、花室川の情景を歌にし、終の住処となる。

香 かおる春の茶室にさ緑の薄茶の清くのみどに甘し

渡部 克美

若い頃ある流派の初釜に出たことがある。香の薫る茶室での一服のお薄の清々しかつたことは今も忘れられない。

友よりの手書きの賀状読み返す凍れし道も今はなつかし

生稲真理子

故郷の北海道では凍れることを、凍れると言います。幼少の頃は滑らない様に歩くのに苦労しましたが、楽しんで思ひ出します。

寒さが好きと咲けるわびすけ蹲いに花を浮かべて真昼しずけし

井上 寛江

つす紅色の侘助椿が姿を崩さずつくばいの水に浮いている。この静かな風情に再び戦争の起きないことを祈るのである。

屈りて片栗の花咲くを見つ筑波のなだり雪のあわいに

松崎 國男

早春の一日。筑波山に行った折りの作である。限らない感動を与えてくれた一首である。

蒼天に自転車漕ぐ少年のわたちのような飛行機雲が

井上 秀子

少年は懸命に自転車を漕いで通り過ぎた。心地好い風を残して。今でも、飛行機雲を見ると、あの時の少年を思い出す。

透き徹る御空に聳ゆる筑波嶺は万葉びとも拝みあらん

櫻井 雅江

初春の筑波嶺を仰ぎ見ると、澄み渡る大空にくっきりと聳え立つ。崇高さに、万葉びとも合掌した事でしょう。

朝つゆの堤に立てば白、白、白、一望千里蓮の花咲く

菊地 公代

八月の早朝、霞ヶ浦沿線の堤より眺めた蓮田は、純白の花が咲き広がり、蓮田の海のような風景でした。

新春に詠む俳句

朱き実に同じ鳥来るお正月

南天・万両・千両・もちの実などの朱が彩を添える冬。今年もいつも来る鳥たちが賑やかにやってきた。元気に一年を過ごそう。

狩谷 諭

初夢のちははは今も笑いおり

「一富士二鷹三茄子」。縁起の良い夢を順に並べた諺。特に新年の初夢に。一説に駿河の名物とも。でも最高の初夢は父母のことだ。

高田 智子

顔合わせにここに嬉しお年玉

普段はなかなか来ない孫たち。お正月には必ず顔をそろえる。お年玉をもらって大喜び。元気に育ってくれることを切に願う。

土田 信子

寒雁の群れ轟くや日の出前

郷里の伊豆沼は十萬羽の雁や白鳥が越冬する。空が明けると、一斉に鳴き交わしながら飛び立つ光景は身震いするほど感動的だ。

土屋佐奈江

波静か万福運び初日の出

澄み渡る水平線。ぐんぐん上がる初日の出。その輝きは崇高だ。それは人々の願い、希望を運んでくるように。一年を輝かせよう。

増田 洋子

繭玉の揺れる蔵町通りかな

繭玉は正月の縁起物。繭の収穫を願った養蚕の名残りも、いまは商店街の軒下で華やかに揺れ、年祝きの風物詩となり客を呼ぶ。

山根 延子

肉筆へまず目が行くや年賀状

年賀状はほとんどが印刷されているが、そこに「お元気ですか」の一言でも手書きの字があると達筆でも癪子でも嬉しさが増す。

山本慶吉郎

新しき年迎えたる湖光かな

心地よい緊張感。そして無事に新年を迎えられたことを喜び、感謝して過ごしたい。安心して暮らせる世界の平和を願う。

吉田 博子

新春に詠む川柳

ミサイルの飛び交う浦も初日の出

北の技術が進歩し日本の上空は通り道になってしまった。新聞が騒ぐほど実害はないが穏やかな初日が拝めるよう祈るばかりだ。

田邊 余市

「ながきよの……」歌を枕にお正月

元日の夜、良い初夢を見る様にと父が書いてくれた回文歌。それを枕の下に敷いて寝た正月の思い出。子や孫に私も書いてあげる。

石引たか女

初夢は富士の雄姿と決めておく

毎年平凡な正月を迎えているので、今年こそ良い運に恵まれるよう富士の雄姿を見ようと決心した。

後藤 建坊

初詣で小さいけれど夢ひとつ

生きている限り、何か目指すものを持ち続けたい。たとえそれが他愛ない、ちっぽけなものであることも。

高木ひろし

母の味受け継ぐ雑煮修行中

作り方を聞いても自分量よと笑う義母と同じ材料で作ってみても何かが違う。雑煮好きな夫の為に母の味に近付きたいと思う。

山本千栄子

千支同じ曾孫を抱いて母笑顔

母は初めての曾孫が同じ千支なのを喜んでる。次回の千支も一緒に元気に迎えてほしい。

久保田莉凡

わかさぎのお頭つきでお節重

大晦日になると大き目の焼公魚を買って来てお節重の中央に堂々と盛り付ける。公魚と目が合った。明けましておめでとう！

浅野ゆき子

二世帯のおせち分け合う初春の膳

キッチンの違う二世帯同居、せめてお正月べらひは老若好みのおせちを分け合っただけで同じ食卓でいただくのも家庭田舎言ひもの。

谷藤美智子

